



戸先錠ケース 取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡してください。

■取付け順序

※戸先錠、引手(把手)を取付ける前に戸先錠ケースを取付けてください。

①戸先錠ケースのTOSTEMマークを上にして、上部スライダー側を先に切欠き穴に差込みます。

②下側を切欠きに差込みます。

③取付けねじ(M4×16)で固定します。

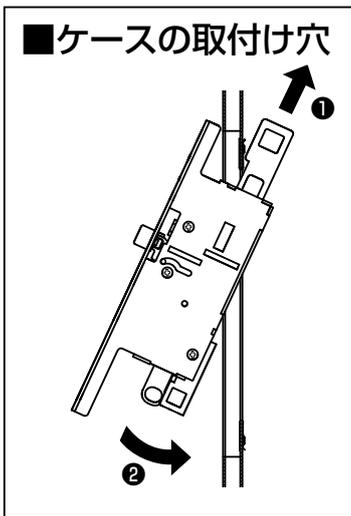
※ラッチなしの場合は、ラッチングスライダーはありません。

※取付け封印シールは、戸先錠、引手(把手)を取付け後におはがしてください。

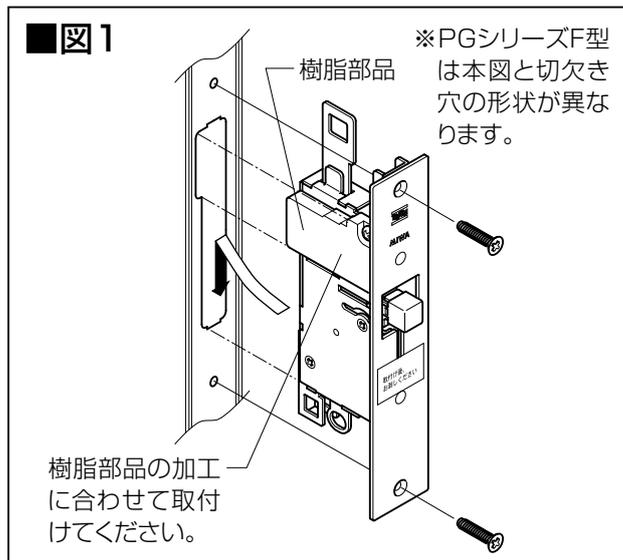
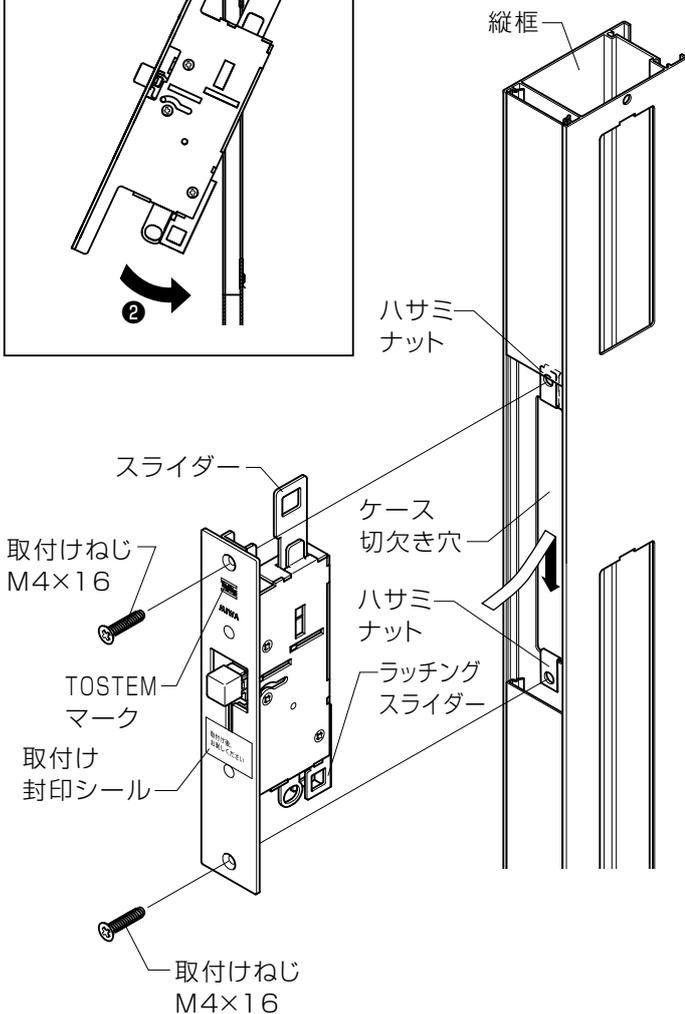
※戸先錠ケース取付け後に、戸先側を下にして障子を立てないでください。戸先錠ケースが破損するおそれがあります。

※エスキューブおよびk6シリーズ・PGシリーズの戸先2ロック仕様でラッチ付の場合ラッチ付ケースは、必ず上部の切欠き穴に取付けてください。又、エスキューブ・PGシリーズF型ラッチ付の場合は(図1)の要領にてラッチ付きケースを取付けてください。

※ガゼリアラッチ付の場合ラッチ付ケースは、必ず上部の切欠き穴に取付けてください。下部に取付けると一度障子を閉めた後に開かなくなります。又、下部切欠き穴の奥にある黒い部品(樹脂ブロック)は絶対に取外さないでください。下部切欠き穴にはラッチなしケースしか取付けられません。



■ケースの取付け穴



■ガゼリアラッチ付きの場合

